

# 計 画 書

## 南城都市計画下水道の変更(南城市決定)

南城都市計画公共下水道「2.排水区域」を次のように変更し、「4.その他の施設」に嶺井中継ポンプ場を次のように追加する。

### 2.排水区域

「排水区域は総括図表示のとおり」

(備考) 面積 約 566 ha (うち西原処理区 約 566 ha)

### 4.その他の施設

内訳	位置	備考
嶺井中継ポンプ場	南城市大里字嶺井 582 番地	(嶺井中継ポンプ場)約 336m <sup>2</sup> (進入道路)約 154m <sup>2</sup> 合計約 490m <sup>2</sup>

「区域は計画図表示のとおり」

### (理由)

南城市公共下水道は、南城市佐敷地区の既存集落を中心に約 339ha を排水区域としてきた。上位計画の「沖縄県污水再生ちゅら水プラン 2016」では、大里地区を流域関連公共下水道として位置づけられたことにより、特定環境保全公共下水道から流域関連公共下水道へ処理する方針となった。

大里地区の用途地域を中心に、住居区域を追加する。対象区域を大里処理分区として位置づける。大里処理分区は、追加拡大面積が 205.3ha である。

新里第 3 処理分区は、庁舎周辺開発に伴い、21.4ha 追加する。

大里処理分区は、自然流下で流域幹線に接続できないため、大里字嶺井に「嶺井中継ポンプ場」を設置する。